

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

## 入札案件概要書 (コンサル)

契約番号 : 7419

件名	地籍調査測量業務委託	
履行場所	海老名市柏ヶ谷五丁目ほか3地内	
期間	令和7年7月14日 ~ 令和8年2月27日	
契約の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	23,012,000 円 (税込)	20,920,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (開札後算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
落札候補者の入札金額が、調査基準価格 (50%) 未満の場合 ※ただし、予定価格 (税込) 100 万円以下の案件は除く。	<b>契約締結にあたっての制限等</b> ○ 前払金額の制限 契約金額の 15% 以内 (海老名市契約規則により、前払金が適用となる場合に限りです。) ※前払金の上限金額は 5,000 万円以下 ○ 業務主任者及び管理技術者の他案件 (本市入札案件) との兼任不可 <b>契約保証</b> 契約金額の 30% 以上に相当する次のいずれかの手続きが必要です。 ※現金納付及び実績による免除はありません。 (ア) 金融機関又は保証事業会社の保証 (イ) 公共工事履行保証証券による保証 (履行ボンド) (ウ) 履行保証保険契約の締結 (定額てん補)	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

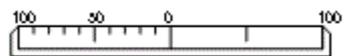
参加条件	営業種目	304 測量	
	発注区分 区分の詳細は入札公告で確認してください。	第1区分	第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	○測量士を配置すること。	
	落札数制限	あり (第1区分及び第2区分の同日開札のコンサルで、2件まで)	
配置技術者について	本案件に配置する技術者等は、同じ開札日の他の案件に配置できません。		
事前提出書類 (システム添付)	なし		
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)	開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後FAXで通知します。) ○委託業務主任者等選任届 及び 資格等 及び3ヵ月以上の雇用を確認できる書類 (雇用確認の書類は、原則として健康保険被保険者証の写し) ※健康保険被保険者証の写しを提出する場合は、被保険者等記号・番号及び被保険者番号 (3箇所) にマスキング(黒塗り)をして提出してください。		

案内図



R6着手（2年目工程）  
41計画区  
面積：0.12km<sup>2</sup>  
周長：2.90km  
筆数：412筆

縮尺 1 : 5000

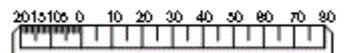


# 案内図



R7着手（1年目工程）  
51計画区  
面積：0.093km<sup>2</sup>  
周長：1.45km  
筆数：728筆

縮尺 1 : 2500



業務名称	地籍調査測量業務委託					
	— 金	円也	うち消費税相当額	円		
調査地域	河原口三丁目ほか1 51計画区 0.093km <sup>2</sup>		柏ヶ谷五丁目ほか1 41計画区 0.12Km <sup>2</sup>			
調査概要	41計画区 柏ヶ谷五丁目ほか1					
	F II-2工程 G工程 H工程					
	51計画区 河原口三丁目ほか1					
	C工程 D工程 E工程 F I工程 F II-1工程					
	打ち合わせ、交通費					

## 作 業 条 件

計画区面積	計画区着手	区 分	計画区総筆数(筆)	一筆地平均面積	縮 尺	精 度	傾斜度	視 通	筆の形状	(周長) <sup>2</sup> /面積	計画区からの距離
km <sup>2</sup>	年度		筆	m <sup>2</sup>						km 倍	km
0.12 41計画区	令和6年度	調査前 (E・H)	419	286	1/500	甲2	緩傾斜地	市街 I	不整形	2.9 69	3
		調査後 (F・G)	412	291							
0.093 51計画区	令和7年度	調査前 (E・H)	728	128	1/500	甲2	平坦地	市街 I	不整形	1.45 23	3
		調査前 (F・G)	728	128							

調査費内訳書

工程名称	基準金額に乘すべき係数等										基準金額(円) [1km <sup>2</sup> 当たり]	数量	直接経費(円)	備考
	傾斜度 $\alpha$	視通 $\beta$	筆の広狭 $\gamma$	筆の形状 $\delta$	精度 $\varepsilon$	FR復元 $\theta$	FR現況 $\eta$	谷地田 Y	連乗計	変化率				
C												0.093 km <sup>2</sup>		
D												0.093 km <sup>2</sup>		
FI(11)												0.093 km <sup>2</sup>		
FII-1(11)												0.093 km <sup>2</sup>		
FII-2(01)	本体											0.12 km <sup>2</sup>		
	原図											0.12 km <sup>2</sup>		
G(01)												0.12 km <sup>2</sup>		
E(11)	E											0.093 km <sup>2</sup>		
	E1											km <sup>2</sup>		
	E2											km <sup>2</sup>		
	杭代											km <sup>2</sup>		
H(01)	H											km <sup>2</sup>		
	H1											0.12 km <sup>2</sup>		
	H3											km <sup>2</sup>		
	H2											km <sup>2</sup>		
	副図費											(枚)		
FR	復元											km <sup>2</sup>		
	現況											km <sup>2</sup>		
打ち合わせ(人件費のみ)												業務		
交通費												日		1式
直接調査費計														
直接経費(直接調査費計+諸経費)												%		
附帯経費												%		
直接経費+附属経費														
直接経費+附属経費(万円止め)														
消費税相当額												%		
合計														

— 金

円也

## C工程 地籍図根三角測量【電子基準点のみを与点とした場合・整合点検1点】

1/500 (1.0km当たり)

名称	形状寸法	数量	単位	単価	金額	備考
<1> 直接人件費及び賃金						
測量主任技師			人			
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
① 小計						
測量補助員			人			
② 小計						
<2> 材料費						
金属標	φ75×90mm		本			
雑品費			%			
③ 小計						
<3> 機械経費						
GNSS測量機	1級		台			
④ 小計						
⑤ 雑器具費			%			
<4> 消耗品費						
消耗品費等			%			
⑥ 小計						
<5> 精度管理費						
精度管理費						
⑦ 小計						
<6> 安全費						
安全費			%			
⑧ 小計						

— 金

円也

## D工程 地籍図根多角測量

1/500 (1.0km当たり)

名称	形状寸法	数量	単位	単価	金額	備考
<1> 直接人件費及び賃金						
測量主任技師			人			
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
① 小計						
測量補助員			人			
② 小計						
<2> 材料費						
金属標	φ50×70mm		本			
雑品費			%			
③ 小計						
<3> 機械経費						
トータルステーション	2級		台			
パーソナルコンピュータ			日			
④ 小計						
⑤ 雑器具費			%			
<4> 消耗品費						
消耗品費等			%			
⑥ 小計						
<5> 精度管理費						
精度管理費						
⑦ 小計						
<6> 安全費						
安全費			%			
⑧ 小計						

委託費 — 金 円也 ①+②+③

杭代 — 金 円也 (0.093km<sup>2</sup>あたり) ⑤

E工程 一筆地調査 51計画区 1/500 (1.0km<sup>2</sup>あたり)

実施する工程小分類 概況・予備調査 計画 地元説明会 関係機関等との調整 調査図素図案等作成 関連資料収集等 不在者利害関係人の調査  
現地調査の通知 市町村境界調査 現地調査 点検整理 代位登記の申請

名称	形状寸法	数量	単位	単価	補正係数	金額	備考
<1> 直接人件費及び賃金							
測量主任技師			人				
測量技師			人				
測量技師補			人				
測量助手			人				
測量補助員			人				
① 小計							
<2> 消耗品費							
消耗品費等			%				
② 小計							
<3> 安全費							
安全費			%				
③ 小計							

<4> 材料費 (1km <sup>2</sup> あたり)							
市町村境界杭			本				
筆界杭			本				
ナパ-プレート			本				
雑品費			%				
④ 小計							

<5> 材料費 (実施面積当たり)							< $\alpha$ >の点数×単価
市町村境界杭			本				
筆界杭			本				
ナパ-プレート			本				
雑品費			%				
⑤ 小計							
< $\alpha$ >筆界点等本数 (実施面積当たり)		本数	実施面積	連乗係数		点数	材料費の本数計算
市町村境界杭							
筆界杭							
ナパ-プレート							

— 金

円也

①+②+③+④+⑤+⑥+⑦

## F I 工程 細部図根測量 51計画区

1/500 (1.0km<sup>2</sup>当たり)

名称	形状寸法	数量	単位	単価	補正係数	金額	備考
<1> 直接人件費及び賃金							
測量主任技師			人				
測量技師			人				
測量技師補			人				
測量助手			人				
測量補助員			人				
① 小計							
<2> 材料費							
金属鋸	(9*5*43) φ 30明示補助板付		本				
雑品費			%				
② 小計							
<3> 機械経費							
トータルステーション	2級		台				
パーソナルコンピュータ			時				
③ 小計							
④ 雑器具費 小計			%				
<4> 消耗品費							
消耗品費等			%				
⑤ 小計							
<5> 精度管理費							
精度管理費							
⑥ 小計							
<6> 安全費							
安全費			%				
⑦ 小計							

— 金

円也

①+②+③+④+⑤+⑥+⑦

## FⅡ-1 工程 一筆地測量 51計画区

1/500 (1.0km当たり)

名称	形状寸法	数量	単位	単価	金額	備考
<1> 直接人件費及び賃金						
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
① 小計						
測量補助員			人			
② 小計						
<2> 機械経費						
トータルステーション	2級		台			
パーソナルコンピュータ			時			
③ 小計						
④ 雑器具費			%			
<3> 消耗品費						
消耗品費等			%			
⑤ 小計						
<4> 精度管理費						
精度管理費						
⑥ 小計						
<5> 安全費						
安全費			%			
⑦ 小計						

委託費— 金

円也

原 図— 金

円也

F II-2 工程 原図作成等 41計画区

1/500 (1.0km<sup>2</sup>当たり)

名称	形状寸法	数量	単位	単価	金額	備考
<1> 直接人件費及び賃金						
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
① 小計						
<2> 材料費						
ホ <sup>®</sup> リエステルペ <sup>®</sup> ー <sup>®</sup> ス	29.7×42.0cm (#300以上) A3		台			
雑品費			%			
② 小計						
<3> 機械経費						
インクジェットプロッタ			日			
パーソナルコンピュータ			時			
③ 小計						
④ 雑器具費			%			

— 金

円也

## G工程 地積測定 41計画区

1/500 (1.0km<sup>2</sup>当たり)

名称	形状寸法	数量	単位	単価	金額	備考
<1> 直接人件費及び賃金						
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
① 小計						
<2> 材料費						
CD-R	700MB		枚			
雑品費			%			
② 小計						
<3> 機械経費						
パーソナルコンピュータ			時			
③ 小計						
④ 雑器具費			%			
<4> 精度管理費						
精度管理費						
⑤ 小計						

— 金

円也

## H工程 地籍図・地籍簿の作成

1/500 (1.0km<sup>2</sup>当たり)

名称	形状寸法	数量	単位	単価	金額	備考
<1> 直接人件費及び賃金						
測量技師			人			
測量技師補			人			
測量助手			人			
① 小計						
<2> 消耗品費						
消耗品費等			%			
② 小計						

— 金

円也

打ち合わせ経費

(1業務当たり)

着手時・中間打合せ(1回)・成果納品時の計3回

名称	形状寸法	数量	単位	単価	金額	備考
<1> 直接人件費及び賃金						
測量主任技師			人			
測量技師			人			
測量技師補			人			
① 小計						

— 金

円也 ①+②

## 旅費

(1業務当たり)

名称	形状寸法	数量	単位	単価	金額	備考
<1>機械損料						
車時間損料	ライトバン1500cc		時			
車供日損料	ライトバン1500cc		日			
① 小計						
<2>燃料費 (1業務当たり)						
	レギュラー		時			<α>
② 小計						

<α>燃料費 (1時間当たり)						
ガソリン	レギュラー		ℓ			

## 地籍調査測量業務委託仕様書

### (総則)

第1条 本仕様書は、海老名市が国土調査法に基づき実施する地籍調査事業について適用する。

### (関係法令及び作業規程)

第2条 本業務を履行するにあたり、次の法令等を遵守すること。

- (1) 国土調査法（昭和26年法律第180号）
- (2) 国土調査法施行令（昭和27年政令第59号）
- (3) 地籍調査作業規程準則（昭和32年10月24日総理府令第71号）
- (4) 地籍調査作業規程準則運用基準（平成14年3月14日国土国第590号国土交通省土地・水資源局長通知）
- (5) 地籍調査作業規程準則運用基準（別記様式、別表、別記計算式）
- (6) 基準点測量作業規程準則（昭和61年11月18日総理府令第51号）
- (7) 地籍調査事業工程管理及び検査規程（平成14年3月14日国土国第591号国土交通省土地・水資源局長通知）
- (8) 地籍調査事業工程管理及び検査規程細則（平成14年3月14日国土国第598号国土交通省土地・水資源局国土調査課長通知）
- (9) その他国土交通省（旧国土庁）による通達指示事項

### (実施区域)

第3条 本業務を行う地域は、別紙のとおりとする。（柏ヶ谷五丁目ほか3地内）

### (実施条件)

第4条 本業務は、次の条件のもと、実施するものとする。

#### 4.1 計画区

- (1) 精度区分：甲Ⅱ
- (2) 縮尺：1／500
- (3) 傾斜度：緩傾斜地
- (4) 視通条件：市Ⅰ
- (5) 調査前筆数：419筆
- (6) 調査後筆数：412筆
- (7) 調査面積：0.12km<sup>2</sup>
- (8) 筆の形状：不整形
- (9) 計画区からの距離：3km

## 5 1 計画区

- (1) 精度区分：甲Ⅱ
- (2) 縮 尺：1／500
- (3) 傾 斜 度：平坦地
- (4) 視通条件：市Ⅰ
- (5) 調査前筆数：728筆
- (6) 調査後筆数：728筆
- (7) 調査面積：0.093 km<sup>2</sup>
- (8) 筆の形状：不整形
- (9) 計画区からの距離：3 km

### (主任技術者及び管理技術者)

第5条 本業務において、受注者が選任する主任技術者及び管理技術者については、測量法代9条に基づき登録された測量士であり、地籍調査作業規程準則第3条第2項に規定する地籍調査、その他の用地測量について十分な知識と経験を有する者とする。

### (作業従事者)

第6条 受注者は、作業従事者名簿を作業着手前までに提出すること。また、作業中に作業従事者の変更があった場合は、直ちにその旨を報告し、修正した作業従事者名簿を提出すること。

### (土地の立入)

第7条 測量を実施する際は、発注者が貸与する国土調査法第24条第3項の規定に基づく身分証明書を常時携帯し、関係者より確認を求められた場合は提示すること。

また、調査のために他人の土地へ立ち入る場合は、あらかじめ当該土地所有者又は居住者にその旨を伝えること。

なお、受注者は本業務完了後、身分証明書を速やかに発注者へ返却すること。

### (打合せ協議)

第8条 打合せ協議は、本業務着手時、中間打合せ(1回)、成果納品時の計3回実施することとする。

### (使用機器)

第9条 本業務に使用する機器は、測量精度を十分保持し得るものとし、国土地理院の検定機関名簿に登録された検定機関による検定を受けた機器を使用するものとする。なお、使用機器名を記載した書類及び検定証明書を発注者に提出し承認を得るものとする。

2 発注者に承認を得る機器については、地籍調査作業規程準則運用基準別表第4に定めるものを使用するものとし、やむを得ずそれ以外の機器を使用する場合は、発注者と

協議のうえ、承諾を得たうえで使用するものとする。

(工程管理)

第 10 条 受注者は、地籍調査事業工程管理及び検査規程に基づき、受注者による工程ごとの点検を行い、その箇所に検符を付すものとする。

(工程検査)

第 11 条 受注者は、地籍調査事業工程管理及び検査規程に基づき、発注者に工程ごとの帳票等を提出し、検査を受けることとする。

(成果品)

第 12 条 提出する成果品は、次のとおりとする。

- (1) 成果品の作成にあたっては、本仕様書第 2 条に掲げる関係法令等に照らし作成すること。
- (2) 成果品については、紙媒体及び CD-R 又は DVD-R へ格納した電子データを提出すること。
  - ① PDF データ形式
  - ② エクセルデータ形式
  - ③ DXF ファイル形式
  - ④ 地籍フォーマット 2000 形式及び S I M A 形式

(その他)

第 13 条

- (1) 本業務を進める上で疑義が生じた場合は、速やかに市と協議の上、実施すること。  
なお、協議については打合せ簿等の書面をもって行うこと。
- (2) 本業務は、海老名市契約事業環境配慮マニュアル適用業務となっているため、伝達する環境配慮事項に留意して実施すること。

地籍測量成果品一覧表

工 程	成 果 品
地籍図根三角測量 C工程	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 諸資料簿               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 各種検定証明書</li> <li>(2) 与点成果表</li> <li>(3) 平均図</li> <li>(4) 観測図</li> <li>(5) 選点図</li> </ol> </li> <li>2. 観測簿               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 観測記録簿</li> <li>(2) 観測手簿</li> <li>(3) 観測記簿</li> </ol> </li> <li>3. 諸計算簿               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 電子基準点間閉合</li> <li>(2) 重複基線点検</li> <li>(3) 実用網平均計算</li> </ol> </li> <li>4. 精度管理簿               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 精度管理表</li> <li>(2) 点検測量簿</li> </ol> </li> <li>5. 新点成果表               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 新点成果表</li> <li>(2) 標識の設置状況写真</li> <li>(3) 選点手簿</li> </ol> </li> </ol>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地籍図根多角測量 D工程</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地籍図根多角諸元調書総括表</li> <li>2. 測量作業の工程表</li> <li>3. 基準点等成果表（写）</li> <li>4. 地籍図根多角点選点手薄</li> <li>5. 地籍図根多角点選点図（準則第 56 条）</li> <li>6. 地籍図根多角測量観測計算諸簿 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地籍図根多角測量平均図 （工程管理者の承諾年月日及び氏名記載欄を設ける。）</li> <li>(2) 地籍図根多角測量観測図</li> <li>(3) 観測手薄</li> <li>(4) 観測記録</li> <li>(5) 平均ジオイド高及び平均縮尺係数の計算</li> <li>(6) 点検計算（標高）</li> <li>(7) 点検計算（座標）</li> <li>(8) 水平網平均計算</li> <li>(9) 高低網平均計算</li> </ol> </li> <li>7. 点検測量（観測手薄）</li> <li>8. 地籍図根多角点網図（準則第 58 条）</li> <li>9. 地籍図根多角点成果簿（準則第 58 条）</li> <li>10. 地籍図根多角測量制度管理表</li> <li>11. 観測値の点検計算路線図</li> <li>12. 標識の設置状況写真</li> </ol>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">一筆地調査 E工程</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 作業進行予定表</li> <li>2. 地籍調査図素図</li> <li>3. 地籍調査図一覧図</li> <li>4. 地籍調査図</li> <li>5. 立会結果一覧表</li> <li>6. 作業日誌</li> <li>7. 立会人一覧表</li> <li>8. 委任状</li> <li>9. 地籍調査票</li> <li>10. 立会写真</li> </ol>

<p style="text-align: center;">細部 図根 測量</p> <p style="text-align: center;">F I 工程</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 測量作業の工程表</li> <li>2. 選点図（地籍図根多角点選点図兼細部図根点選点図）</li> <li>3. 細部図根測量観測計算諸簿       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 観測手簿（多角測量法）</li> <li>(2) 観測手簿（放射法）</li> <li>(3) 観測記簿（多角測量法）</li> <li>(4) 観測記簿（放射法）</li> <li>(5) 座標計算簿（点検計算・座標）</li> <li>(6) 簡易水平網平均計算</li> </ol> </li> <li>4. 細部図根測量（多角測量法）点検測量</li> <li>5. 細部図根測量（放射法）点検測量</li> <li>6. 細部図根点配置図 （地籍図根多角点網図兼細部図根点配置図）（準則第67条）</li> <li>7. 細部図根点成果簿（多角測量法）（準則第67条）</li> <li>8. 細部図根測量精度管理表（多角測量法）</li> <li>9. 細部図根測量精度管理表（放射法）</li> <li>10. 座標リスト</li> </ol>
<p style="text-align: center;">一筆 地測 量</p> <p style="text-align: center;">F II — 1 工程</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一筆地測量観測計算手簿（手簿、記簿、計算簿等）</li> <li>2. 一筆地測量結果図</li> <li>3. 細部図根点等の異動等に関する精度管理表</li> <li>4. 筆界点の位置に関する精度管理表</li> <li>5. 細部図根点の磁気記録</li> <li>6. 筆界点座標値電子データ(S I M A、地籍フォーマット2000)</li> </ol>
<p style="text-align: center;">原 図 作 成 等</p> <p style="text-align: center;">F II — 2 工程</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 筆界点番号図</li> <li>2. 筆界点成果簿</li> <li>3. 精度管理表</li> <li>4. 地籍図一覧図</li> <li>5. 地籍図原図</li> <li>6. 地籍明細図(必要な場合)</li> </ol>

地積測定 G 工程	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 地積測定計算簿</li><li>2. 地積測定成果簿</li><li>3. 筆界点座標値等の電子データ</li><li>4. 精度管理表</li><li>5. S I M A形式の磁気記録</li></ol>
地籍図・地籍簿の作成 H 工程	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 地籍簿(案)</li></ol>